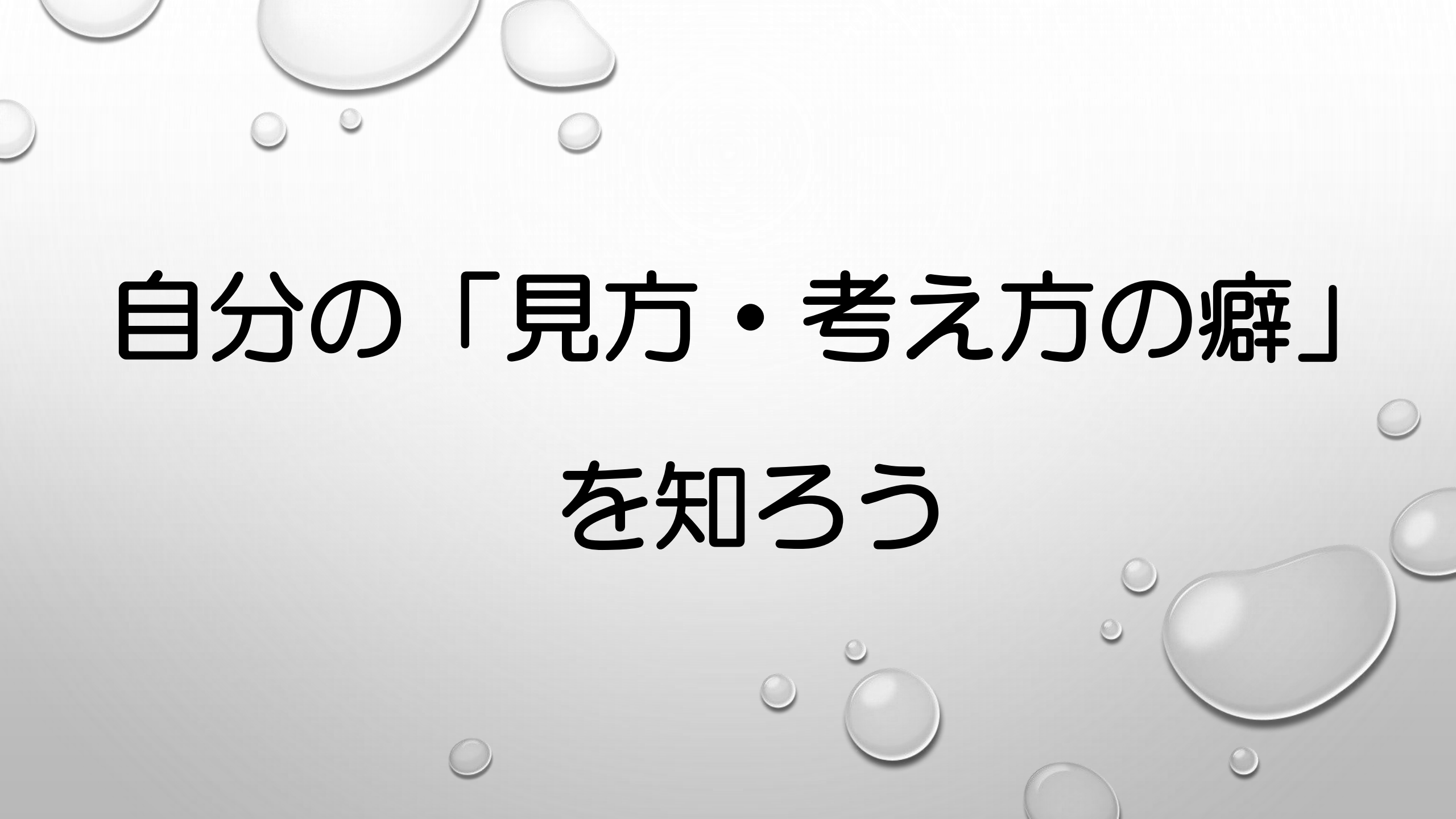


2 学期始業式

あと半分
ある

もう半分
しかない



The background of the slide is a light gray gradient with several realistic water droplets of various sizes scattered across it. The droplets have highlights and shadows, giving them a three-dimensional appearance.

自分の「見方・考え方の癖」
を知ろう

楽しみ

今日から2学期

憂鬱...

めんどく
さい

自分の成長のため
に必要

勉強

新しいことが分かるの
は楽しい

ありがたい

アドバイス

うるさい

周りのせい

失敗

自分の努力
不足

次に生かせる

「3人のレンガ職人」の話

汗を流しながら、重たいレンガを運んでは積み、運んでは積みを繰り返している3人のレンガ職人



通りすがりの旅人
「何をしているのですか？」



「親方の命令で“レンガ”
を積んでいるんだよ。暑
くて大変だからもういい
加減こりごりだよ」



「レンガを積んで“壁”を作っているんだ。この仕事は大変だけど、**金が良いからやっているのさ**」



「レンガを積んで、後世に残る“大聖堂”を造っているんだ。こんな仕事に就けてとても光栄だよ」

見方・考え方が違うだけ

アフリカで靴を売る話

2人が事前の現地調査(売れるかどうか)



「この国では、靴は売れません。なぜなら誰も靴を履いていないから」

「この国では、靴がたくさん売れます。なぜなら誰もまだ靴を履いていないから」



見方・考え方が違うだけ

台風で落ちてしまったリンゴの話

1991年9月台風19号

9割のリンゴが落下
被害総額741億円



「落ちなかったリンゴ」を受験生への
縁起物として1個1000円で販売

見方・考え方を
変えただけ

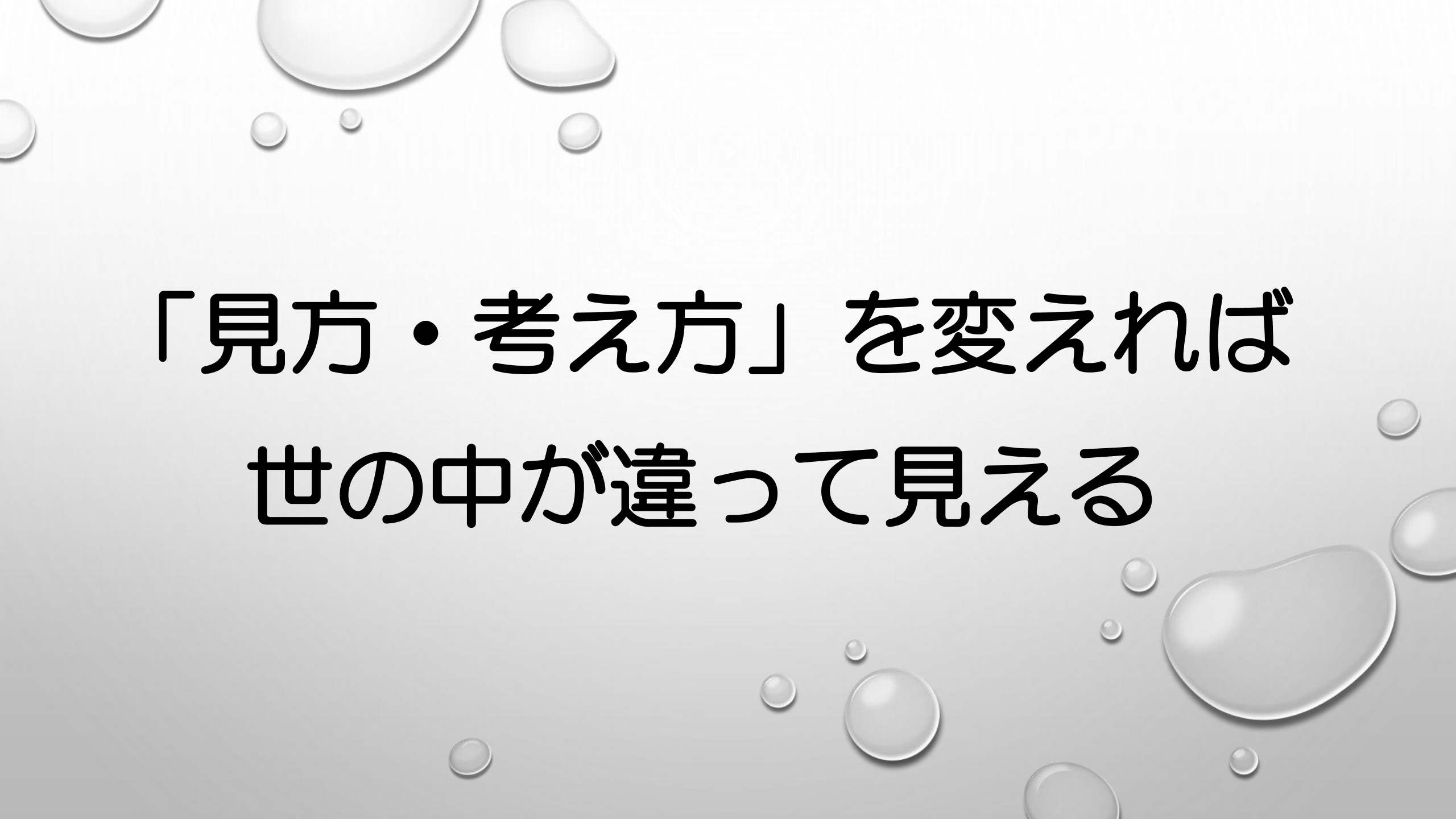


「ピンチは
チャンス」

飛ぶように売れて、
今でも「落ちない
リンゴ」という会
社名で仕事

世の中の見え方は
その人の「見方・考え方」に
よるところが大きい

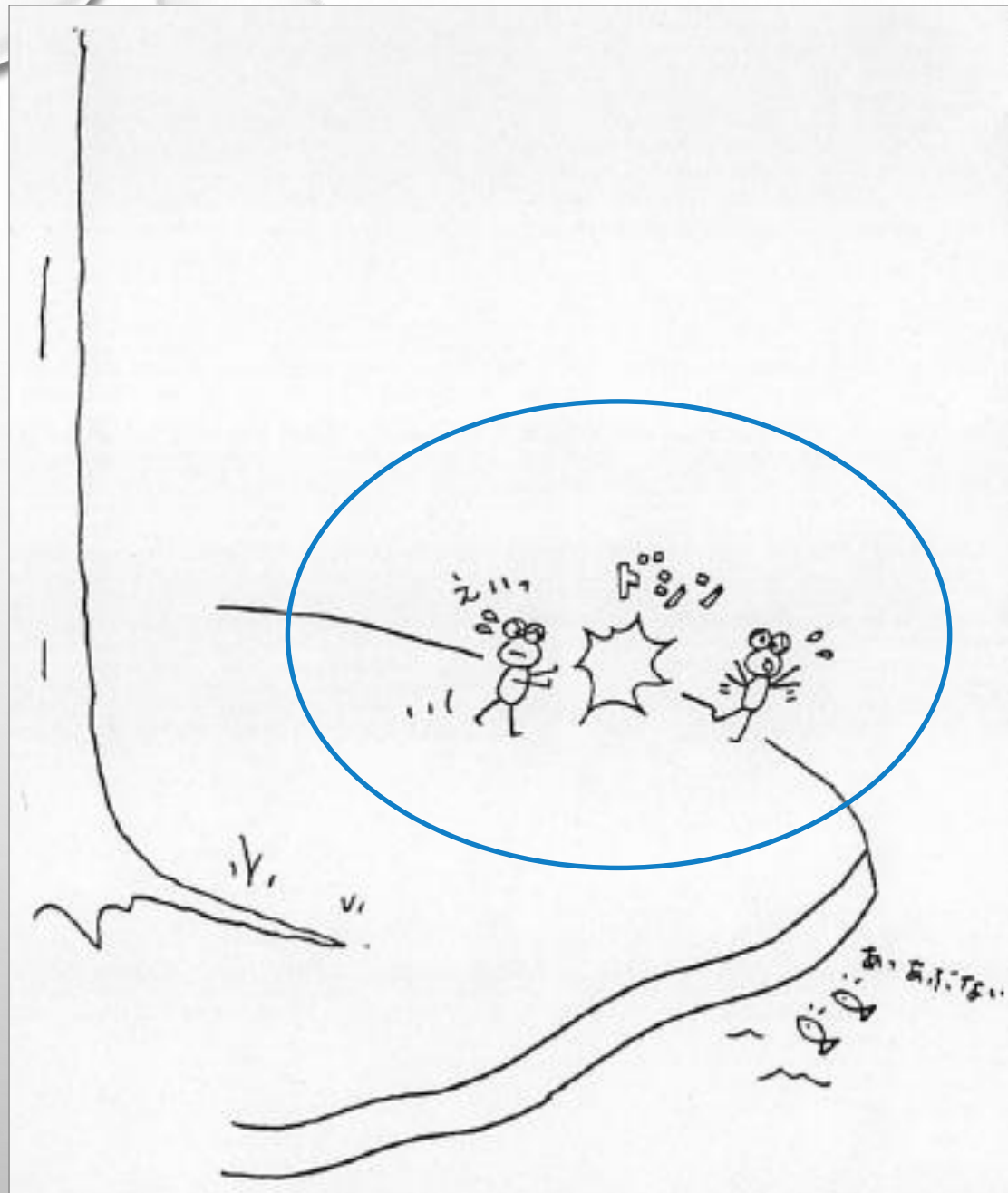
事実は一つなのに、人によって「意味づけ」が違う

The background features a light gray gradient with several realistic water droplets of various sizes scattered across the surface. The droplets have highlights and shadows, giving them a three-dimensional appearance.

「見方・考え方」を変えれば
世の中が違って見える

「見方」の話 その2

「視野」が狭くないですか？



視野の広さによっても
世界は違って見える



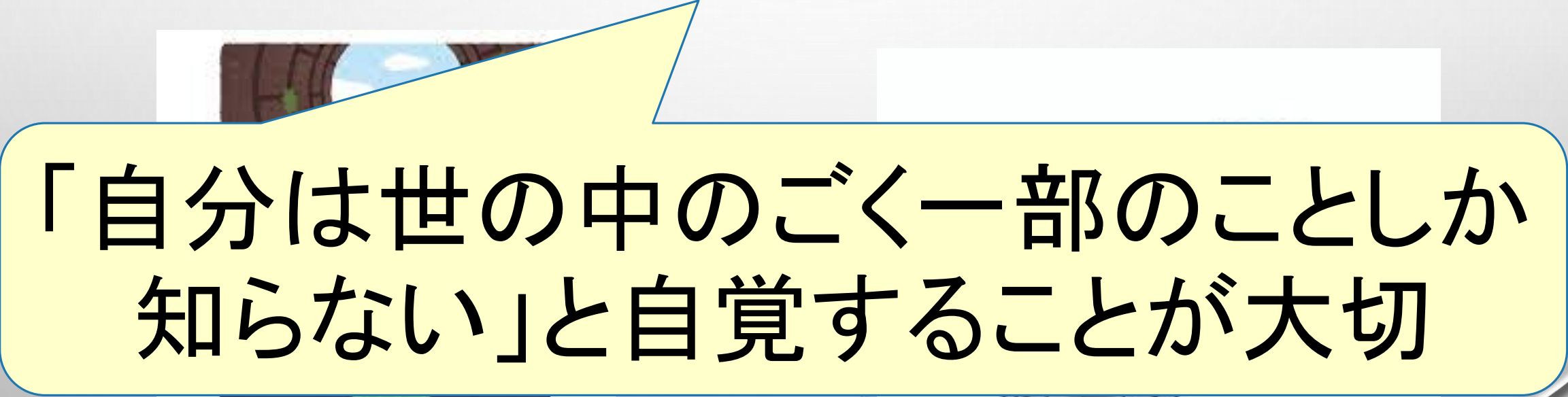
意地悪なカエル

視野

(又は知っていること)

優しいカエル

自分の知っていることが世の中の
全てだと思ってしまうのは危険



「自分は世の中のごく一部のことしか
知らない」と自覚することが大切

「見方・考え方」を変えると
世界が違って見える

「視野」が広がると
世界が違って見える

今日から気分一新、
未来の自分のため
に行動しよう！

2学期の学校生活

どうせ頑張っ
たって…

どう考えるかは
自分次第

2学期を始めるに当たってのメッセージ

「広い視野」をもち

「自分にとってプラスになる

ものの見方・考え方」を

身に付けよう

充実した2学期は 自分で創る！

自律

